

ビーズ式試料破碎装置

微量成分分析のような高精度な分析を行うためには試料の処理が重要であり、通常のホモジナイザーのように開放状態で破碎した場合、試料のロスやコンタミネーションが問題となる。本装置による破碎処理は、サンプルチューブに密閉して行うため、ロスやコンタミネーションを防ぎながら処理可能である。また、低温処理が可能であることから、温度変化に弱い香気成分や酵素等も効率的に処理が行える。

本装置は、食品中の機能性成分等を分析する際に、迅速かつ効率的に試料の破碎処理が可能な機器である。



仕様

メーカー名 : 安井器械株式会社
形式 : MB3200

詳細は shokuhin-cent@pref.ehime.lg.jp までお問い合わせください。

